

国主舞を吹奏するしんたうのしんは空のたし
 大白三大口になんのかとふは、百力はの上をいす
 の山も儀、へんは、さき業、勤者、あ、大し、わ、不
 をして、勤者、あ、業、た、能、い、ま、く、し、ま、た、
 能、は、け、し、た、り、ま、い、た、り、手、れ、一、軍、勢、の、た、の、事、
 から、矢、業、が、ま、り、し、る、し、た、け、は、取、ら、れ、ま、い、ま、
 け、し、能、い、ま、は、此、が、次、の、し、た、り、ま、い、ま、い、ま、
 不、ま、い、し、し、と、ま、い、ま、い、ま、い、ま、い、ま、
 い、が、い、ま、は、た、を、か、れ、ま、い、ま、い、ま、い、ま、
 かい、ま、い、ま、い、ま、い、ま、い、ま、い、ま、
 不、ま、い、ま、い、ま、い、ま、い、ま、い、ま、
 働、い、ま、い

閉会 午後五時 昇山石川労働会 萬歳
 三留 火工分會 万歳三留 解散

火工分會親會

未会者七十名。場所 松之庵
 開始 午後二時 閉會 午後九時
 経過 火工分會 役員が五分間 演説あり 有志を
 実附する 團子の御礼 應ありて 解散
 役員全部の演説 所要は火工分會を此の
 後 救済 寧しと云ふ 主島 為 救 奉 礼 せ ぬ 所 也
 が 以上